

## 稲刈り作業を体験 — ずんずんず〜ん隊 —



### 家族で米作りの体験を

夢かなえ隊

木下周治

今年度、ずんずんず〜ん隊と夢かなえ隊の共催で、名古屋の水田7aを使って田植えと稲刈りを行いました。昨年までの4倍の広さ7aで心配し

ましたが、延べ80人の参加で楽しく行うことができました。家族ごとの参加で、親子で協力してわいわい賑やかに、とても真剣に取り組んで家族の絆と温かさを感じることができました。また、鼎中学校のボランティアの皆さまにも沢山サポートしていただきました。今回参加された皆様がお米作りを家族で行ったことは大切なことです。来期はもっとお米の事を知るために一年を通して活動を行いたいと思います。そして自分で作ったお米をご家族で食べていただきたいと思います。

### えんじくどい

世は情報化時代。学校では児童、生徒に一人一台の端末機があてがわれるようになりました。これにより、子ども達には、個人個人の資質に応じたきめ細かい指導が可能とのこと。

その事に深く感心する一方で、今、上空をとよもしている木枯らしの音に耳を澄ます私は、ふと、漠然たる不安感を覚えるのです。

それというのも、私の子ども時分、手足のシモヤケとかアカギレなどが、この時季の風物詩みたいなものでした。冷えれば痛く、温まれば痒い。なのにどうしても、毎日、外で遊びたかったのです。缶けり、駆逐水雷、三角ベース等々、至って単純な遊びでも夢中でした。成人後の仕事や社会生活における《勘》のつかみ方は、そうした遊びから会得したように感じられてなりません。

情報機器に学力が高められた今の子どもたちは、なおゲーム好きになるでしょう。その彼らはいつ、人生の難所を耐えて突破する心身の頑健さ、しなやかさを育むのでしょうか。

(上山 H・K)



# 再び戻った大にぎわい 3,000人が集う

## ふるさと県ふれあい広場・文化祭

### 笑顔溢れる交流の場

文化委員長 田中真司

11月4日、5日の二日間、心配されていた天気も好天に恵まれ、文化祭を無事に催行することができました。

前年に比べ、体育館の展示は展示パネルが不足するほどの作品に溢れ、音楽の祭典も数多くの団体の皆様にご出演賜り、盛況のうちに終えられましたことを大変嬉しく思

っております。

飲食の制限が外れた今年度は開催時間を延長し、昨年お願いできなかった模擬店を出店していたことで、目立つ混雑

もなく、ご来場の皆様にゆつくりと楽しんでいただけたかと思えます。

充実の二日間とできましたこと、ご理解とご協力を賜りました各役職員

の皆様をはじめ、文化委員の皆様に感謝を申しあげます。ありがとうございます。ごさいます。

これから益々公民館事業、文化祭が区民の皆様にあされ、多くの皆様の笑顔溢れる交流の場となりますことをご期待いたします。



太鼓祭り



飯田風越高校書道部



展示(切石)



ダンスパフォーマンス



模擬店



県音楽の祭典



おみくじ祭り(県商工会・地域人教育県班)



入賞 / 名前 《タイトル》
最優秀賞 / 筒井 崇博 《ポプラ最後の冬景色》
優 秀 賞 / 尾澤 一郎 《鼎橋から夕焼け》
優 秀 賞 / 加藤 優治 《虹を目指す》
公民館長賞 / 唐澤 聖 《名古屋子供獅子》
審査委員賞 / 戸崎 道夫 《中平の散歩道》
文化委員長賞 / 伊原 耕作 《美しく健やかな身体づくり (真向法体操クラブ)》
<b>応募点数 30点</b> (応募者数 16名) 今回は初の試みとして文化祭 来場者に投票していただきま した。(投票数 397)



最優秀賞 「ポプラ最後の冬景色」 筒井崇博

第21回県の景観写真コンテスト

## 白熱！鼎地区女性バレーボール大会

9月24日に、鼎地区女性バレーボール大会が行われました。コロナ禍で



飯田市大会 (11/12) 合同チームで出場

人が集まらず、練習もままならないなかでしたが、下山、上山、切石、中平地区の女性が集まり、交流試合という形で、楽しくバレーの試合を行うことができました。

好プレー、珍プレーあり、久し振りに大きな声で、白球を追いかけ笑いの響く楽しい大会になりました。年々選手が減ってきていますが、また多くの方に参加してもらえるような大会になることを願っています。

## ふるさと鼎コマーシャル



2023年2月27日  
お別れの会

☞YouTubeリンクはこちらから

広報委員長 櫻井勝司  
3月、鼎小学校校庭にあったポプラの大木(樹高40m・幹回り8m)が倒木の危険防止から伐採され、多数の卒業生・在校生に親しまれた風景が消えてなくなりました。伐採動画、景観写真を鼎コマーシャル制作委員会がビデオにしました。

さよなら〜ありがとうポプラ

夏の冒険  
鼎中3年 長谷部ゆら  
私は鼎ナゾとき探偵団で、小さな夏の冒険を体験しました。坂が鼎に多い理由を主に調べました。本で調べた後、私達は現場に行ってみたりもしました。普段、何気なく通っている道でさえいろいろ理由が隠されています。例えば、昔の人々が生きていく上でなくてはならない場所



で、それが今でもたくさん残っているそうです。他にもたくさんナゾを解きました。この夏の小さな冒険は、私にとっての宝物です。

## 鼎ナゾとき探偵団



# 地域とともに

中平 戸崎道夫さん(64歳)



第20回最優秀賞

第21回審査委員賞

今回のかなえびとは、60代で仕事に趣味に精を出し地域に根ざしている人を紹介したいと思います。

戸崎さんは20代で地元に戻り家業の戸崎製作所を継いで現在に至っています。仕事は丁寧で、溶接の講師を務める技術を生かして日々仕事に打ち込んでいます。

それと同じくらい地域の活動にも積極的に参加されています。平成30年度から令和3年度まで中平公民館の分館長を務められました。戸崎さんが分館長をしていた期間は、コロナ禍で地域の行事がほとんど中止となり地域活動が停滞するという大変な時期でした。そんな中でも地域の人たちが交流できる事業を考え、実施して

きた努力家です。

そんな戸崎さんの趣味は写真です。中平写真クラブに所属していて、休日には仲間と写真撮影に出かけたり、暇があれば地元の四季を撮影したりと充実した写真撮影をされています。令和4年度の第20回県の景観写真コンテストでは「最優秀賞」を、令和5年度の第21回県の景観写真コンテストでは「審査委員賞」を受賞されるなど、地域をテーマにした写真コンテストに積極的に出品されています。

戸崎さんはまだ60代なので人生100年の今ではまだバリバリの現役です。これからも多方面にわたって地域にかかわりを持っていていただきたいと思います。

(取材：新見南美子 写真：戸崎佳代)

## かなえびと

No.53

### ピンパッチデザイン



大賞

松生 翔優さん (上山)

優秀賞

松生 侘那さん (上山)

大久保 惺馬さん (中平)

佳作4名・応募総数18名

僕は保育園の年少の頃からスイミングクラブへ通っていて、今は選手コースで週4回練習しています。長野県内で行われるいろいろな水泳大会に出場して、自己ベスト記録を出せるように頑張っています。長時間の練習



## 自己ベストをめざして

西 鼎 林 和 玖 さん(6年生)

和 玖 さん(6年生)

は体がきついと思うときもありますが、休まずに続けています。11月12日に出場した「第54回秋季長野県スイミングクラブ水泳競技大会」では、背泳ぎ50メートルで3位にリレーで2位になりました。水泳が好きなので、これからも自己ベスト記録を出して上位入賞ができるよう、練習を頑張っています。

### 編集後記

文化祭、運動会、収穫祭、お祭りなど各地に賑わいが戻ってきました。人と触れ合いながら、地域を盛り上げていく楽しさを思い出し、多くの人が協力し、集い、笑顔が振りまいている様子がうかがえます。早い流行になったインフルエンザの感染に注意して、年末年始・冬の行事もみんな楽しんでみましょう。(T・S)



No.127